

広報 おおねにめ

昭和51年 6月15日 No.281
編集と 鹿児島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課 文書広報係
☎ [09942] 2-0511~0515
印刷 (株) 総合印刷 [09944] 3-2093
町の 昭和51年 5月1日 現在推計人口
人口 男 4,537人 計 9,838人
女 5,301人
4月1日より 39人減

文化・教育の拠点に

農村勤労福祉センター
中央公民館 落成祝賀会

経費節減をはかり参加者全員が会費制の町農村勤労福祉センター並びに町中央公民館の落成、祝賀会が五月十八日盛大に行なわれました。
同日は、県知事代理などの来賓を始め、工事関係者、町

民約五百人が参加し、午前十一時に入館式。
公民館正面玄関前で町長、知事代理、雇用促進事業団理事長代理によりテープカット。
ついで勤労福祉センターで工事施工者の株式会社桑原組

午後から「こけら落とし」、大根占中学校のブラスバンド演奏で始まり、寺前松原子ども会の「銭太鼓」、この日の

ため一ヶ月にわたる練習で十数年ぶりに復活させた宿利原校区婦人会の「尺八踊り」や歌い手宿利原勇雄さん(66才)の年令を感じさせない美声に合せ、勇壮活発な宿利原青年団の「棒おどり」など、郷土芸能や国分自衛隊音楽隊による演奏が約四時間にわたり催され、同施設の落成を祝いました。

この施設を町民みなさんが大いに利用し文化活動、社会教育の総合的な中心拠点となるように望みたいものです。

＝町振興大会＝

善行表彰に

浜崎吉人君四兄弟

講演「非行と家庭」

講師に 勝目須雄先生

町振興大会は、五月二十四日農村勤労福祉センターで、案内者、表彰者など関係者約三〇〇人が出席し盛大に行なわれました。

当日は町長の「厳しい経済情勢の中、本町発展のために極力財政の許すかぎり対策を講じ豊かな町づくりに全力を傾注し努力を払ってまいりたい」というあいさつにつづき講師に県警察本部交通企画課長の勝目須雄先生を迎え「非行と家庭」と題し「非行の原因は家庭にあるとし、家庭は安らぎの場であり、子供の心の憂さのすどころでなくてはならない」また家庭での父親の問題、母親の問題など有意義な講演があり出席者のみなさんは身近かな問題とし

て真剣に聞きいていました。午後から農林業関係、畜産業、納税など十九部門で、団体十一、個人一五八人を表彰し、その功績をたたえました。ことは、昭和四十四年から毎年歳末助け合い運動に一年間の小使銭の一部を貯金し、それを寄付している善行者木原の浜崎吉人君(南大隅高一) 博人君(大中三年) 明人君(大中一年) 英代さん(大小四年)の四兄弟が社会福祉の部で表彰されました。当日の各受賞者は次のとおりです。

項目別表彰
▼きぬさやえんどうの部 (多量出荷)
大迫政義 栗脇一徳 東岩 堀之内九二郎 新田實

▼たはこの部(総収納代金)
飯屋栄光 木下重志 安永ミツ 神領司重夫 安永敏熊 木下繁實 真茅春男 厚ケ瀬一夫 野ケ峯光男 厚ケ瀬有(一〇アル当り収納代金)
毛下繁 鈴兼吉 永吉辰夫 安永一二 佐多諠 厚ケ瀬盛香 毛下清文 厚ケ瀬有
▼たはこ総代区の部 (自給肥料品評会)
宿利原婦人班
二面三段へ続く



(会場風景)

たばこは町内で買ひしょう
出張やご旅行にも
町内で買って持って
行きましよう

	世帯数	人口		
		総数	男	女
4月1日現在	3,064世帯	9,877人	4,557人	5,320人
自然増減(出生・死亡)	0	5	2	3
社会増減(転入・転出)	9	△44	△22	△22
増減総数	9	△39	△20	△19
5月1日現在	3,073	9,838	4,537	5,301

交通遺児入学祝金

小吉健二ちゃんら3人に



交通遺児入学祝金を、
うける久保田俊則君の
母親ミチ子さん（町長室で）

社会福祉の中
でも交通遺児に
対する施策は立
ち遅れておりま
すが、本町では
さきの三月定例
町議会で交通遺
児救済の一環と
して条例を制定
五月二十八日第
一回目の交通遺
児手当支給証書
の交付と入学祝
金が町長室で支
給されました。
これは不幸に
して交通災害で
両親または片親
を失った町内

小・中学生の遺児家庭に一人
一カ月二千元、入学祝金とし
て五千元、中学卒業時に一万
円を支給するもので、町内の
交通遺児は七家庭、十六人で
す。
同日は、中国の小吉健二
ちゃん（大小一年）、大橋下
久保田俊則君（大中一年）、
大尾の中馬百合子さん（宿中
一年）のお母さんにそれぞれ
入学祝金五千元、また、遺児
十六人の七家庭のお母さん方
にそれぞれ町長から交通遺児
手当支給証書が手渡されまし
た。

町長のこれからもくじける
ことなく頑張ってくださいと
いう励ましのこぼれ、一家
の生活の担い手を失
い、今日までいろ
んな苦難を乗り越え
てこられた遺児のお
母さんたちは事故当
時を思い出してお涙
を流していましたが、
経済の支えとして手
当を支給されること
になり本当に有難い
ことです、これから
もこれに甘んじるこ
となく子どもたちを
立派に育てていきま
すと、力強く話され
ていました。
このような家族の
悲劇を出さないよう
に、私たち運転者も
歩行者も交通事故に
充分心がけたいもの
です。

一面六段より

（総代区総合競作会）

川北総代区

（品質向上競作会）

川南総代区

▼花きの部

有村辰二 皆倉ミエ 厚ケ

瀬喜代 有馬ツヨ子 中村イ

ツ子

▼果樹の部

赤石ツミ子 有村利秋 小

園金蔵 福永利秀 福永幸雄

小園又雄 上園良弘 福永寛

蔵 永田道徳 前園しづ子

▼茶の部（幼木）

鳥越栄介 福山武雄 瀬戸

道雄

（製茶）

今村利文 城下道男 勝野

重志 木場庄一郎 鳥越茂

福山武雄 大山静剛

▼養蚕の部（まゆ多収種）

鮫島春雄 黒瀬正 永吉益

美 鮫島光夫 石峯求

（まゆ増産率）

新原広夫 落河喜代治 新

久保一

▼和牛の部（生産牛多頭飼育）

葛浦春己 永田二三夫 濱

園鉄男 福永末吉 今熊俊郎

小園又雄 有村利秋

（肥育牛多頭飼育）

笹原修 尾脇正 城下数夫

（仔牛多頭出荷）

中馬辰己 小園又雄 葛浦

春己 永田二三夫 福永四男

赤石光徳 小川功

▼養豚の部（仔豚多頭出荷）

馬込陸夫 笹原清信 毛下

清彦

（肉豚多頭出荷）

飯屋清重 小川一實 村岡

三歳児の健康優良児として鹿屋保健所長から
表彰をうける 前田有美ちゃん



▼プロライの部（生産多量
出荷）

渡瀬幸徳 大園加 大園国

義

（年間販売実績）

馬込洋梅 大園加 上園重

年

▼林業の部（枝打）

後金光徳 半ヶ石部分林組

合 池田達志 濱園鉄男 山

添松助 有里實 岩元ソダ

（造林推奨）

南肇 名辺部分林組合

本坊宣義 原田速雄 坂元士

郎 貴島フヂ 永吉一二 前

園辰二 中迫虎吉 今釜道世

（間伐）

飯屋清重 長岡正一 馬込

幸男 瀬戸藤吉 上川路照雄

（林業経営）

南肇

（乾燥しいたけ）

鈴辰己 小平一熊 木下登

永吉登 段平治 段平 梶山

市太郎 岡元秋彦 馬込幸男

押領司要

▼水産業の部（水揚量）

川崎政義 有村邦夫 有村

（鹿屋保健所長表彰者）

鳥越武志 前田有美

▼商工業の部（優良従業員）

川越重行

▼社会福祉の部（善行者）

浜崎吉人 浜崎明人

浜崎博人 浜崎英代

▼交通安全の部（優良運転者）

迫 栄 小園辰矢

▼交通安全共済の部

山ノ口部 木原部 落

鳥浜部 鳥井戸一區部 落

▼納税の部（十五ヶ年継続完
納組合）

京町部 落

（五ヶ年継続完納組合）

協和部 落

文化要覧を
発行

昭和四十六年町郷土誌が発
刊されて以来町民の文化財に
対する関心が深まり、手ごろ
な要覧が欲しいとの意見が出
てきたため町文化財審議委員
（竹下重嘉委員長外四人）が
編集委員となり資料を収集し
今回町内に残されている文化
財の一部を収録した大根占町
文化要覧が発行されました。
この要覧は町指定文化財と
指定外文化財一覽、郷土芸能
伝承行事の紹介など三十一枚
の写真入りでB四版二十六ペ
ージにまとめたものです。
（詳細は教育委員会まで）



戸籍シリーズ

婚姻について

No. 9

記載しましたが今
回はその他の条件
について述べてみ
ます。
5.法定の近親間の婚姻はでき
ません。
昔から親と子、兄と妹の結婚
は聞いたことがありません。
このように近親者間の婚姻は
できないことになっておりま

婚姻の実質的要件
前月号までで婚姻成立の条件
として
1.当事者間に婚姻について合
意があること
2.婚姻適令であること
3.重婚でないこと
4.女は離婚して六ヶ月
間の待婚期間が必
要なことについて
近代医学の発達に
伴い、現在では優生
学的理由も附加せら
れて理解されてお
り、これはたまたま一致
した事実過ぎないもので、
その根本は、やはり道義と風
教上に存するものと理解され
ております。
婚姻できない近親間の具体例
(1)祖父母や父母と子と孫
(2)養子と養子の親（養親）
(3)兄弟姉妹の間柄
(4)母を異にする兄弟姉妹

(1)伯叔父母と甥と姪
近親者間で婚姻できるもの
(1)従兄（いとこ）
(2)養子と養親の娘
(3)未亡人が亡夫の兄弟との再
婚。
(2)夫が亡妻の姉妹との再婚。
6.未成年の子が婚姻するとき
は父母の同意が必要で、
これは未成年の子の思慮の浅
薄を補う未成年者保護の規定
であり、旧民法時代のように
家族制度維持のための監督や
父母の権威を保つためのもの
ではなく、あくまで未成年者
の経験の乏しさと見識の狭さ
を配慮して親の意見を徴する
ことによって配偶者の選択を
誤らせないための未成年者保
護の規定であります。以上婚
姻の要件について六項目は大
別して記載しましたが在外邦
人間の婚姻については省略さ
せて頂きます。

商工会長に 川越二郎氏

副会長に 大山淳一氏

町商工会総会は五月二十三日開かれ会長に川越二郎氏、副会長に大山淳一氏がそれぞれ再選されました。

当日は、五十一年度の事業計画、収支予算、役員選挙等が行われ、本年度の基本方針として、町内の中小企業がきびしい経営環境の中にあつて、これに対応できるよう金融、経営、税務、労働等に対する指導教育の充実と拡大を計ること、ショッピングセンターの設置と同時に町商店街を構成する各商店の経営、確立等に取り組み、これらを解決するために各会員の積極的経営活動の推進、経営の体

町P連会長に 鳥越光弘氏

町P連協議会総会は五月二十五日開かれ、新年度の事業計画や収支予算の承認、役員選任等が行なわれました。

本年度は会費を児童、生徒一人あたり二十円（従来は十

町子連会長に 後野 勝氏

町子ども会育成連絡協議会は五月二十五日開かれ第二次モデル子ども会指定など活発

南隅ゲートボール大会

おとしよりの不良長寿に、庭先で手軽にできるゲートボールは、本町のお年寄りの間でも静かなブームを呼んでいます。五月二十七日肝属南部地区長寿会ゲートボール大会が根占町宮グラウンドで開かれ、本町の明治、大正青年の健在ぶりをみせ、優勝と三位に輝きました。

この日は、あいにくの曇り日よりでしたが本町のお年寄りの皆さんは若者も顔負けするほどの元気で四チーム二十四人が出場、ゲームは大占町、根占町、田代町、佐多



優勝し、喜びの明治青年

公民館だより

新年度役員決まる

町体育協会専門部

- | | | |
|--|---|--|
| 中緑郎 山下辰二 佐藤ひろ子
(城元校区) 高崎貞夫 鳥越光弘 長浜正秀 吉永哲郎 後釜礼子
(神川校区) 隈元巖美 下之園孝一 今熊洋 長元幹雄 (宿利原校区) 浜田正夫 厚ケ瀬平 宿利原慶吉 中馬重男
(池田校区) 押領司藤二 白井三郎 笹原真 青木稔 真戸原登 大久保正治 モデル子ども会
(馬場校区) 木場 麗 (城元校区) 栄町 中園 (神川校区) 鳥浜 桜原 (宿利原校区) 厚ケ瀬 協和 (池田校区) 段中野 川北 | 五月二十五日開催された体育協会専門部において新年度の役員が決まりました。各専門部では年間の行事計画に続いて内容を詳細に話し合い、本町社会体育の振興に一躍を担ってスタートしました。 | 野球部(部長 山本陸二) 副 浜崎明雄 山中徹 小吉昭弘 ソフトボール部(部長 有村潮) 副部長 福岡栄樹 桜井重徳 隠塚芳丸 大山浩田中緑郎 坂元友良 庭球部(部長 大窪一視) 副部長 河野謙 卓球部(部長 川崎幹男) 前田静弘 相模部(部長 落司順一) 副部長 中迫 剣道部(部長 隈元哲夫) 副部長 水口孝俊 西田辰美 柔道部(部長 井口努) 副部長 北山博崇 弓道部(部長 河野博嘉) 副部長 今熊暢夫 陸上部(部長 西逸雄) 副部長 福田孝志 渡瀬幸徳 堂脇波丸 水泳部(部長 岩下啓式) 副部長 老田登 体力づくり部(部長 林純) 副部長 山下辰二 中馬重夫 小園辰矢 迫角夫 |
|--|---|--|

優勝旗 奪還ならず

肝属地区家庭婦人バレーボール大会は県大会予選を兼ねて五月二十四日、鹿屋市体育館で精鋭十一チームが参加して開催されました。

2町子ども会インリーダー研修会(引率者宮原主事) 大根占、神川校区の子どものリーダー及び成人指導者四十六人が参加「子ども会の意義」「リーダーの心構え」について研修。

電報電話局 Aチーム優勝

町春季ソフト大会

雨のため、順延されていた町内職域ソフトボール大会が五月三十日大大会会場他二会場で大盛況に開催されました。

当日は朝のうち一時天候はぐずりましたが前日までの悪天候を吹き飛ばすかのような好天に変わり終始熱戦が展開されました。

町内三団体 一六〇人が研修

県青少年研修センター

三月三十一日まで勇退された百枝重孝先生の後任社会教育指導員として、半下石鶴則先生が着任されました。半下石先生は、四月一日に神川中学校教頭を最後に教壇生活を終えられていたものです。これからは指導員として社会教育全般に従事されますのでよろしくお願いします。

半下石鶴則氏

お知らせ

救急車の要請は
鹿屋市消防署へ

◎本紙五十年五月号でお知らせいたしました、未だに不徹底で申出が後を絶ちませんので、次のことについて再度お知らせいたします。

役場に備え付けてある車は僻地患者輸送車でありまして救急車ではありません。

当事者側からしますと「役場は融通がきかない」という意見もあると思いますが、これはいたしかたありません。

車には特殊な設備もなく、特別な訓練をうけた職員も運転者も配置されておりません。

今後突発的な事故等で救急車を必要とされる場合は、本人が直接、又は役場を通じてでも鹿屋市消防署へ連絡し救急車の出動を要請してください。

なお、当町と鹿屋市で出動協定を締結しています。

鹿屋市消防署の電話番号
〇九九四(三)一一八八
一一八九

中高年齢者の
委託職業訓練

県では、昭和五十一年度「委託職業訓練生」を次の要領で募集します。

これは、県立中央専修職業訓練校(始良町)が民間の専門学校などに訓練の実施を委託

託を行なっているものです。

▽訓練期間 三ヶ月

▽訓練の場所

鹿児島市にある事業内職業訓練または専門学校

▽訓練科目と募集人員

造園科 三十人

表具科 三十人

(十五人ずつ二回募集)

経理事務科 三十人

(十人ずつ三回募集)

▽入校時間

造園科 九月

表具科 五月 八月

経理事務課 七月、十月

▽応募資格

中高年齢の求職者

▽申込み先

最寄りの公共職業安定所

なお、授業料は無料ですが、入校時に五千円程度の負担が必要で、また、訓練期間中は訓練手当が支給され終了後は就職のあつ旋を行うなど便宜が図られます。

くわしくは県民生労働部職業訓練科へ

電話 〇九九二(二六) 八二二

非常用発電機を

(九州電力)

九州電力では、停電の減少について、あらゆる努力をいたしておりますが停電をなくすることは不可能なことです。

停電により品質低下などの影響を受けるおそれのある業

たばこ乾燥などの場合は非常

開発発電機をお取付けください。

非常開発発電機には、いろいろの種類がありますが、取付けに際しては九州電力営業所または電気工事店へご相談ください。

花の苗を販売

根占町の「大隅の園」では花の苗を格安で販売しております。

御希望の方は「大隅の園、花木班」まで申し込みください。

電話 〇九九四二四二二五

花の品種は、キンセンカ、サルビア、ヒマワリ、マツバボタン、ケイトウ、ペチュニア、コスモス



税だより

◎予定納税と減額申請の手続
所得税の予定納税第一期分の納期は、七月一日から三十一日までです。

なお、この予定納税額は、前年分の所得税額を基礎にしていますので、前年より税額が減少するとい

う方は、七月十五日まで手続きをして減額することができます。

該当される方は、早めに税務署にご相談ください。

「六月は国民健康保険税、第一期分の納期です。早めに納めましょう。」

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

※チリはとこるかまわず捨てないこと!!

※チリはきまいった収集日の朝出ししましょう!!

善意の話題

町社協へ

(香典返しとして)

牧原 清則(清) 瀬戸山

湯ノ口栄二(サエ) 京町

永吉シツカ(邦造) 厚ヶ瀬

瀬戸山長寿会(会長谷口盛助、会員五十人) から

手作りの雑きん七十枚

錦江園へ

田代町の中島忠夫さんから

ニジマス

吾平町の白寿会から

金一封

寺前の大田中増男さんから

大根

すずしろの里へ

中国の湖城スミ子さんから

ヤクルト

神之浜二区の前原葉子さんから

馬鈴シヨ

吾平町の白寿会から

金一封

塩屋の本金英男さんから

牛乳

木場の舞原京子さんから

野菜

塩屋の松元清二さんから

ピーマン

弓場下の鶴崎ナミエさんから

タケノコ

塩屋の鳥越稔さんから

馬鈴シヨ インゲン